

# 令和3年度 指定管理施設検証シート

別紙3

## 【基本情報】

(令和4年3月31日現在)

施設名	港区立箱根ニコニコ高原学園		所管課	学校教育部学務課	
指定管理者	Fun Space株式会社		募集方法	公募	
障害者雇用率 (令和4年4月)	2.02%		利用料金制	使用許可権限	
指定期間	令和2年4月1日から令和7年3月31日まで	グループ化			

## 【職員体制】

	正規			非正規			合計	平均年齢
	常勤	非常勤		常勤	非常勤			
職員数(人)	4	3	1	30	2	28	34	61 歳
職員体制の内訳	<常勤>施設長1、副施設長1、調理員3(兼栄養士1含む) <非常勤>箱根事業所長1(正規)、管理栄養士1(非正規)、調理補助8(非正規)、清掃員14(非正規)、夜勤職員5(非正規)							
職員の退職状況 (人/年)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考		
	7	4	5	2	3			

## 【事業実績】

項目	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考
社会教育活動等の団体利用人数	290	408	374	208	65	箱根山の火山活動の影響により、社会教育活動等の団体利用については平成29年11月3日から受入れを再開。コロナウイルス感染症拡大防止のため令和2年3月18日～6月18日、令和3年1月9日～3月21日、令和3年7月12日～9月30日、令和4年1月21日～3月21日は臨時休館。令和2年度の小学校移動教室・夏季学園は中止。令和3年度の移動教室は10月以降に泊数を1泊2日に変更して実施。夏季学園は中止。
学校実地踏査利用人数	65	65	64	6	34	
小学校移動教室・夏季学園利用人数	7,339	8,036	8,173	0	1,768	
稼働日数	357	357	354	206	216	

## 【財務状況】

項目(単位:円)		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考
収支(実績)	収入	107,067,952	107,609,174	107,347,650	107,956,743	108,925,745	
	指定管理料	107,067,713	107,608,917	107,347,532	107,956,525	108,925,412	
	利用料金	0	0	0	0	0	
	事業収入	0	0	0	0	0	
	区補助金	0	0	0	0	0	
	その他	239	257	118	218	333	預金利息等
	支出	93,496,381	100,413,144	102,348,992	78,416,008	90,984,220	
	職員人件費	38,513,198	40,545,833	39,744,630	34,522,513	41,447,097	
	事業運営費	15,519,882	17,391,496	17,214,700	7,158,443	8,917,477	
	施設管理経費	13,465,401	14,428,639	17,507,428	14,827,530	15,622,112	
	光熱水費	10,183,058	11,906,138	11,772,030	5,358,396	8,223,157	
	修繕費	4,115,242	4,333,444	4,457,850	4,477,946	4,479,695	
	その他	11,699,600	11,807,594	11,652,354	12,071,180	12,294,682	
差引収支額	13,571,571	7,196,030	4,998,658	29,540,735	17,941,525		

指定管理料のうち区への返還額	12,275,468	6,519,338	4,642,909	29,178,697	17,378,585	
提案時の指定管理料上限額	98,700,000	102,280,000	104,230,000	108,971,525	115,768,729	
年度協定書で定める指定管理料	107,067,713	107,608,917	107,347,532	107,956,525	108,925,412	

## 【運営状況】

項目	指定管理者による運営状況の内容	施設所管課による評価コメント	
事業運営	施設設置目的との整合性	多彩な自主事業を実施することで、自然環境の中で学習活動をサポートし、積極的に児童の健全育成を図っています。	業務基準どおりの運営を行っています。バーベキュー体験やバター作り体験、陶芸体験等、自主事業も併せて幅広く実施しています。
	サービス提供の状況	新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策を図りながら、利用者の要望に応えるようスタッフ一同心掛け、実践しています。	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を徹底し、適切なサービスの提供を実施しています。一般利用者アンケート結果では、親切に対応しており、要望にも積極的に応えているという回答をいただいています。
	利用者アンケートの実施状況	一般団体向けに利用者アンケートを実施しました。	適切に対応しています。感染症の影響で例年よりも利用者は減少しましたが、アンケートでは、スタッフの対応が親切・丁寧であり、料理も美味しく満足していますという回答を数多くいただいています。
	第三者評価の実施状況	平成30年度に公認会計士による管理運営状況等の評価を実施しました。次回の第三者評価は令和4年度に実施します。	平成30年実施時の報告では適切な施設運営について高く評価されています。学校及び一般団体利用いずれにおいても十分な対応が行われており、継続的に努めることでリピーターの増加につなげ、さらなる利用促進を図っています。
	運営協議会等の開催状況	学校長、教育委員会事務局、指定管理者の三者による箱根高原学園運営委員会を定期的で開催し、意見交換等を行いました。	適切に対応しています。運営委員会では、指定管理者が施設の新型コロナウイルス感染症対策や現地の情報を提供し、今後の学校利用時の活動計画策定を支援している様子を伺うことができました。
	公平な運営	学校利用時、一般団体利用時ともに、特定の団体に有利・不利になるような運営は行っていません。公平な運営を行っています。	適切に対応しています。どの利用団体に対しても公平にサービスを提供しており、評価できます。
管理運営	職員体制及び職員の育成	施設長、事務員、調理員、清掃員他業務量に見合った職員配置となっています。また、研修等を通じて職員の育成を行っています。	適切に対応しています。箱根町教育委員会主催の出張講座を活用し、箱根町の歴史・伝統・文化等を積極的に学び職員の育成を行っています。
	職員の労働条件	関係法令に則り、適正に職員を採用し、従事させています。	適切に対応しています。労働条件通知書等で適正な労働条件を確認しています。また、関係法令に則り、適正に従事しています。
	施設・設備の維持管理	日常点検、安全総点検、設備保守点検の中で、不具合部分が見つかった場合は、速やかに修繕し対応しています。	適切に管理しています。修繕すべき部分については、速やかに区に報告し対応し、その他についても優先順位を付けて、修繕しています。
	施設の安全管理	安全管理講習会、エレベーター安全管理セミナー等の研修に参加し全職員に周知しています。また不具合が生じた際には速やかに区に報告しています。	適切に管理しています。利用者がある日は、夜間巡回員による見回りを実施し、設備に異常が起きた場合の対応等を適切に行っています。
	防災・危機管理対応	各種マニュアルを整備し、訓練・研修等を実施しています。また、新型コロナウイルス感染症予防対策ガイドラインに則った感染防止対策を実施しています。	適切に対応しています。箱根山の火山活動に対する意識を高く持ち続けるよう指導しました。新型コロナウイルス感染症について、区の方針を理解しガイドラインに則り適切に対応していくよう引き続き指導しています。
	情報管理	個人情報取扱マニュアルの整備、PC利用時のアクセス権の設定、ワイヤーロックの設置等人的・物理的セキュリティ対策を構築しています。	適切に管理しています。本社による内部監査も実施しており、社員教育が徹底されています。港区情報安全対策指針を遵守しています。
	環境への配慮	照明、冷暖房ほこまめに切る。また燃料を使用する芝刈り機はなるべく使用せず、可能な限り手作業を心がける等の取組を行っています。	適切に対応しています。港区環境方針、港区環境マネジメントシステムをしっかりと理解し、実践しています。引き続き、省エネの取組を実践していくよう指導していきます。
	会計及び指定管理料	事務処理は基本的に本荘による集中管理とし、施設では、売上金、小口現金のみの取扱いとすることで、適正な管理と効率化を図っています。	適切に対応しています。区へ毎月会計報告が行われており、適正に会計処理が行われていることを確認しています。
地域貢献	近隣環境美化活動等の自治会活動や近隣施設との事業協力等地域の活動に積極的に貢献しています。	適切に対応しています。キャンプファイヤーの時期には、近隣住民へ挨拶文を配付し、協力を得るとともに交流を図るなど、積極的な姿勢が評価できます。	

## 【総合評価】

指定管理者自己評価 (セルフモニタリングの実施状況等)	新型コロナウイルスの感染拡大の影響で学校利用のうち夏季学園は中止となり、移動教室は10月より変則日程での受け入れ、一般団体利用は例年利用可能な時期が休園や学校利用と重なってしまい受け入れ可能期間が僅かな状況であった。利用者や従業員を対象に十分な感染症対策を行いながら通常の施設管理は計画に基づき適切に行った。また区有施設定期点検で指摘された修繕箇所を計画的に予算を使い順次進め施設の維持管理に務めた。運営管理体制では調理部門、清掃部門で運営に向けた適正人員を確保し万全な体制で行った。
所管部門評価	新型コロナウイルス感染症対策の徹底等、安全安心の取組が積極的かつ適切に進められ、利用者へのサービス向上にもつながっており高く評価できます。一般団体のアンケート結果などにも表れており、利用者からは好評な意見が寄せられ着実に成果をあげていると思われま。本年度は移動教室が変則日程での実施、夏季学園は中止になりましたが、学校側の要望を真摯に受け止め施設運営に反映していく体制が構築されています。引き続き利用者の満足度向上に向け、指定管理者に対し、指導・助言を行っていきます。社会教育活動等を行う一般団体の更なる利用を促進していくため、指定管理者には引き続き実効性のある提案を行ってまいります。